

町 長	副町長	課 長	主 幹	担 当	合 議

別記様式第4号

会議等結果報告書			
会議区分	会 議 ・ 打合せ ・ 協 議	文書番号	3 6 3
		決裁期日	平成25年 2月26日
名 称	上富良野町協働のまちづくり推進委員会（第5回）		
日 時	平成25年2月25日（月） 午後1時23分～午後2時40分		
場 所	保健福祉総合センターかみん2階 研修室		
出席者	委員6人 町民生活課事務局2人 合計8名		

内 容

【進行：自治推進班主幹】

◎ 会長あいさつ

会長：本日も前回に引き続き、自治基本条例の確認作業になると思うが、皆さんのご意見をいただきながら進めていきたいと思う。気が付いたことがあればご意見を頂戴したい。

議 題

1 各章・各条項の現状評価と課題について

会長：それでは事務局に進めていただきたい。

事務局：今日は第7章と9章、10章ということで、これ以外に残しているのが、4章と11章である。4章は議会の役割と責務のため、議会の方に相談してどのように見直すか調整しているので、結果は皆さんにお伝えする。11章は条例の位置づけで、これは見直すということなので、このままか、年数を変えなければならないという議論はなしなければならないかと思っている。

(1) 第7章「コミュニティ」

事務局から第31、32条について説明。

会長：NPOへの支援というのは、お金のことを言うのだろうか。

事務局：職員の支援などもある。例えば、今のまちづくり活動助成事業補助金のことがわからないので、書類の書き方などを最初は職員がアドバイスしながら行うなどである。

委員：まちづくり活動助成事業補助金の限度はいくらだろうか。

事務局：今のところ、まちづくり活動助成事業補助金は手探りなので予算は30万円である。住民自治活動奨励事業補助金は100万円で、平成19年からやっていたが、皆さん使い方がわからなかったと思う。平成21年から22年にフロアカーリングセットへの補助が増え、100万円に伸びていった。それが整備されると落ちて、今年は50万円しか執行されていない。

会長：昨年、草取りなどをたくさんしたのだが、その時にはまちづくり活動助成事業補助金は決まっていなかったのだろうか。

事務局：その時には決まっていなかった。3分の1は自己負担で、10万円を限度にしているので、

いように聞こえるが、3分の1の負担がなかなか皆さん出来ない。まちづくり活動助成事業補助金の関係は後半で詳しく説明させていただく。

コミュニティの方はどうだろうか。努力規定で終わるということでよろしいか。

委員：承認。

### **(2) 第9章「町民投票制度」**

事務局から第35、36条について説明。

事務局：町民投票ができるようになってきているので、町民の権利を迫害することもできないため、このままでよろしいか。

委員：承認。

### **(3) 第10章「交流と連携」**

事務局から第37、38条について説明。

事務局：ご意見がなければ、別の時にご意見いただくということで進めたいと思うがよろしいか。

委員：承認。

## **2 その他**

### **(2) まちづくり活動助成事業補助金について**

事務局からまちづくり活動助成事業補助金について説明。

委員：住民会は使えるのだろうか。

事務局：住民会は自治活動奨励事業補助となる。会館などは地域住民が使うため、5分の1は地域住民が負担し、残り5分の4は税金から補填する。

委員：フローカーリングの次は、ふまネットが来ている。

事務局：住民自治活動奨励事業補助金で申請している住民会もある。もし、ふまネットの協議会を作ればまちづくり活動助成事業補助金もいいが、これは社会福祉協議会が応援しているのでそちらが優先される。先生を呼んで講演会を開催したいという声も聞くが、3分の1が負担できない。町民生活課長とも話しているが、9割補助でもよかったのではないかと思っている。

会長：3分の1があるからいい。ボランティアなどの活動を本来自分がすべて出してやるというのが基本だと思う。

事務局：まちづくり活動助成事業補助金は執行がないため、ぜひお願いしたい。

委員：この補助金は継続してやらなければならないのだろうか。

事務局：基本的には1回で終わり、継続する理由が必要である。2～3回しなければならないものとして、NPO法人の立ち上げを手伝うものには3年くらい応援することを想定しているが、それ以外は厳しいかと思う。

### **(3) 町長と語ろうについて**

事務局：平成21年度に実施してから行っていない。これはテーマを決めないフリートークみたいなもので、例えば、住民会組織が高齢化になってから何かしなければならないという話をする場を、1時間程度やるというふうになる。たんぼぼの会さんは10周年なので、行政に何の支援が足りないとか、福祉の窓口などには話しているのかもしれないが、そういうことも含めて5人以上集まれば、そういうものをできる。ぜひ使っていただければと思う。

## **次回会議の日程**

会長：次回の会議は3月25日（月）の開催を予定する。